

# インターネット学術情報インデックス ( IRI ) の 構築・運用とネットワーク情報資源

小山憲司

東京大学情報基盤センターデジタル・ライブラリ係

1999年3月に本学でインターネット学術情報インデックス ( Index to Resources on Internet、[http://resource.lib.u-tokyo.ac.jp/iri/url\\_search.cgi](http://resource.lib.u-tokyo.ac.jp/iri/url_search.cgi)、以下 IRI ) を公開してから、今年で8年目を迎えた。IRI とは、インターネット上の学術情報源を蓄積し、検索できるようにした、メタデータ・データベースである。

IRI の構築は、図書館における情報管理プロセスに類似している。すなわち、世の中にあるさまざまな情報の中から、必要と思われる情報を収集し、それを整理・加工 ( 組織化 ) し、蓄積・管理 ( メンテナンス ) し、検索・利用に供するというものである。こうしたプロセスの一つひとつを経て、IRI を運営しているのであるが、その情報がいわゆる既存の図書館資料と異なり、インターネット上の情報源であるため、これら特有のさまざまな問題や課題が発生している。

本発表では、IRI の構築と運営について紹介し、これまで本学が取り組んできた経緯や経験を踏まえながら、ネットワーク情報資源そのものの性質やそれを取り扱う上での課題等について検討する。ここで発表する主な内容は次のとおりである。

## 1 . IRI の概要

IRI 作成の経緯、システムの概要、登録の対象およびその基準などを中心に、IRI の概要を説明する。

## 2 . IRI における情報管理プロセス

IRI を構築・運営するにあたって、どのように学術情報源を収集、組織化し、メンテナンスしているのかについて、紹介する。

## 3 . IRI とネットワーク情報資源

2 を踏まえながら、収集、組織化、およびメンテナンスのそれぞれの観点からみた、ネットワーク情報資源を取り扱う際の課題、問題点について検討する。

## 参考文献等

- 1) 大川直子ほか. 東京大学附属図書館におけるインターネット学術情報インデックスの作成について. 大学図書館研究 . No. 56, 1999.9, p.12-22.
- 2) 梶谷泰文. ゲートウェイサービスのためのメタデータ : 「インターネット学術情報インデックス」作成の事例報告 . 電子資料の組織化 : 日本目録規則 ( NCR ) 1987 年版改訂版第 9 章改訂とメタデータ. 日本図書館協会, 2000.5, p.57-71.